

わ っ か

鳥取県立大学の広報誌
春
2018 SPRING
WAKKA
vol.31

02. まちプロインタビュア
集い、つながる、とっとりのまち
04. とっとりまちづくり
第4回リノベーションスクール@
鳥取開催報告&インタビュー他
06. 大学生目線のまちの魅力
07. まちづくりのたけんコラム
画材専門店
08. イベント情報お知らせ

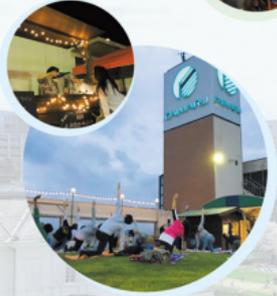
まちプロインタビュー

集い、つながる、
とっとりのまち

と自由にお取り下さい
TakeFree

集い、つながる、ひとりのまち

平成30年度より、新たな、鳥取市中心市街地活性化基本計画（計画期間：平成30年度～平成34年度）がスタートします。計画のテーマは、『集い、つながる、ひとりのまち』。山陰東部の都市核づくり。今後5年間において、鳥取市は中核市への移行と連携中核都市圏の形成を進めるとともに、市役所本庁舎の移転や鳥取城跡大手登城路の復元整備など、中心市街地で新たな変化が起ころうとしています。本計画では、広域からさまざまな人々が集い、地域や世代がつながり、賑わいや活力、交流のある、山陰東部の都市核としての中心市街地を目指していきます。



そこで、3つの目標・地域資源を活かした交流人口の拡大、「回遊・滞在による経済活力の向上」、「若年層のまちなか暮らしの促進」を掲げて、具体的な事業の展開を図っていきます。次ページではこれらの目標を実現するための主要事業をご紹介します。

中心市街地活性化には、地域住民や民間団体、事業者の方々、行政や中間支援組織等とが情報や方向性を共有し、連携して推進していくことが大事だと考えています。今号では、まちなかで、課題意識を持って魅力発信や環境づくりに取り組み、豊かで楽しいまちをつくらせていこうと活動されている民間団体のみなさんに、まちづくりへの思いをお聞きしました。



地域資源等を活かした交流人口の拡大

自然・歴史・文化などを鳥取らしき活動がまちなかに観光の誘因や、市民活動等の促進により、交流人口の拡大を目指します。

- 【主要事業】
- ・鳥取城跡大手登城路復元整備事業
 - ・鳥取城跡周辺遊歩道事業
 - ・民衆集いの周知活性化事業
 - ・インバウンド促進事業
 - ・地域交流センター整備事業 など

鳥取民謡観光まちづくり協議会
木谷 清人さん



鳥取駅前には、民衆のプロデュースや、たけなご祭、民衆集いの歴史があり、平成26年に創設した鳥取民謡協会には、観光に訪れた方々の市民の歴史をまじり、民謡や文化に結びつけて、まちを活性化させること、昨年10月には平成12月に建設の古石割りを行って、清掃活動やたけなご祭のおもてなしを行いました。また、民衆集いの周辺交流店舗ツアーを開催し、鳥取民謡を学びながら、空き店舗を活用して、エリアの魅力を高めようという取り組みがはじまっています。



回遊・滞在による経済活力の向上

来街者の回遊滞在を促進するとともに、消費を促進することにより、経済活力の向上を目指します。

- 【主要事業】
- ・まちにわが、デン活用事業
 - ・絵巻のまち鳥取朝日プラザ、トピア事業
 - ・リバー・パーク・ウォークなど事業
 - ・まちなか光景づくり空間活用事業 など

一般社団法人まちなわ
中村 彩さん



設立したまちなわ2017年2月に鳥取大丸屋上を会場とした「まちなわガーデン」を中心とした鳥取駅前を対象に団体不動産を活用した事業を「GARDEN FOR OUR LIFE」事業として展開しています。私たちのイベントは、「DIY OUR GARDEN FOR OUR LIFE」事業のなかで、小さくても自分たちで取り組めるように、まちづくりを促進したいと考えています。



若年層のまちなか暮らしの促進

空き家等既存ストックの活用や子育てにやさしい生活環境づくりなどに注力し、若年層を中心としたまちなか暮らしの促進を目指します。

- 【主要事業】
- ・鳥取市ストック活用促進協議会事業
 - ・鳥取市子育て支援協議会事業
 - ・まちにわが（子育て支援）
 - ・まちなわ（子育て支援）
 - ・鳥取市子育て支援協議会
 - ・まちなか子育て支援協議会事業 など

一般社団法人地域サポートネットワーク
山口 朝子さん



私たちは、本通コミニティや、まちなわや、Gardenなど、子育て支援センター子育て支援の場を併設し、子育て支援の場を「まちなわ」や「Garden」を通じて提供し、幅広い年齢の方にお届けたいと考えています。また、同じ取本商店街の「まちなわ」事業保護園では、鳥取市立小島保育園と連携して、子育てにやさしい生活環境を大切にする大切なお仕事や子育て支援を行っています。まちなわで、子どもたちやママ、パパや家族、地域の方のコミュニケーションが生まれ続けるように考えています。



スクールを受講された方にお話を伺いました。

1. スクールを受講するきっかけを教えてください。
2. スクールを受講した感想を教えてください。
3. 印象に残った言葉や体験を教えてください。
4. これからチャレンジしていきたいことなどを教えてください。



ユニットA
ミツ岡 絵美さん

A1. 大学の受講生募集を見かけたことで、「挑戦・行動したい方!」というキャッチフレーズに心惹かれました。

A2. 収益を上げる事業を生み出すことの難しさにぶつかり、苦しかったです。役所任せでなく、「まちづくり」は民間が収益を上げながら取り組まなければならないのだと肌で感じることで改めてわかってです。

A3. どんな意見にも裏付けとなるデータ(数字)を求められたことです。客観的な分析の重要性を改めて学びました。

A4. 「鳥取には何も無い」と思っていたのですが、自ら事業を起こして鳥取のみなさんに楽しいコンテンツを提供できるよう努力していきます。



ユニットB
山辺 拓司さん

A1. 大学の同期がライブアクターの大鳥秀彦さんの会社で働いて、鳥取でもスクールがある事を知り、今後の仕事に活かせるかもと思い参加しました。

A2. 全く違う環境の人が集まり、2日半で新しい事を生み出すのは大変でした。

A3. 「野郎UMの!当事者になれ!」、朝石SMの「親類出来ないうらやめた方はい!」、それを無責任という!という2つの言葉が心に残っています。仕事でもまちづくりでも、この言葉は大事だと思いました。

A4. 自分の住むまちの遊休不動産や廃校など使わなくなっている公共施設の活用方法を考えていきたいです。



ユニットC
尾崎 啓介さん

A1. 職場の先輩からの紹介で受講しました。

A2. 本通りに面した好立地であり、課題や活用方法は無限に考えられました。それを短時間でかつユニット全員が納得しながら絞り込むことが難しかったです。

A3. リフォームとリノベーションの違いを改めて認識しました。今の物件を改修するのではなく、スモールエリアを設定し、そのエリアに新しい価値を付加する視点で考えたことです。

A4. スクール後にメンバーで集まり、事業展開について話をしています。実際に事業化できるよう頑張りたいです。

とっとり歩き愛ですを開催します。



“歩き愛です”とは、ウォーキングをしながら地域を愛する気持ちを高めるイベントです。まちなかを歩きながらクイズに挑戦し、集めた歩数で抽選にチャレンジ。豪華景品をゲットしよう!今回は「ふるさと鳥取桜まつり」に合わせて開催されます。春の訪れを感じながら鳥取のまちなかを歩いてみませんか。ぜひご参加ください。

開催日: 4月7日(土) 受付日時: 10時~11時30分(受付後、随時スタート)

受付場所: パードハット 参加費: 1,000円 参加証として高性能歩数計を差しあげます! ※すでに歩数計をお持ちの方は無料です。

平成30年度まちなか居住モニターを募集します。

鳥取市の中心市街地に入居された方に、中心市街地の暮らし体験や魅力をレポートしてもらい、情報発信する取り組み、まちなか居住モニターを募集します。まちなかの新たな発見や魅力、イベント参加や暮らしの情報など、まちなかの様子を毎月報告していただきます。ぜひご応募ください。応募方法又は過去の報告などは鳥取市のホームページでご覧いただけます。募集期間: 4月1日(日)~30日(月)

ととりのまちなか居住モニター 検索

お問い合わせ先: 鳥取市都市整備部中心市街地整備課 鳥取市尚徳町116鳥取市役所本庁舎3階
TEL: 0857-20-3276 FAX: 0857-20-3048 E-mail: shigaichiseibi@city.tottori.lg.jp



とっとりまちづくり

～リノベーションまちづくりの取り組み～

遊休不動産を活用することにより、まち(エリア)の価値を高めていくリノベーションまちづくり。その取り組みをご紹介します。

第4回リノベーションスクール@鳥取を開催しました!

1月26日から28日にかけて、第4回リノベーションスクール@鳥取を開催しました。このリノベーションスクールは、まちにある実在の物件を対象としたリノベーションまちづくりを実践して学ぶ場です。受講生は3ユニットに分かれ、それぞれの物件で、オーナーの意向や物件のあるエリアの特性を調査し、具体的な事業計画を検討していきます。受講生は例年比に比べると難易度が高い大型の物件に、3日間という短い期間の中で最後まで考え抜いた事業計画を公開プレゼンテーションで発表しました。なお、公開プレゼンテーションはYouTubeでも配信されています。また、facebookページでとっとりリノベーションでは当日のスクール中の様子など投稿していますので、ぜひご覧ください。

facebookページ とっとりリノベーション 検索



開催日時: 平成30年1月26日~28日 受講生: 26名
会場: メイン会場: パレットとっとり市民交流ホール ユニット会場: カフェズスペース
スクールマスター: 堀石卓也さん



ユニットA ユニットマスター: 寺島加那子さん サブユニットマスター: 高藤宏夫さん

物件: 2階は喫茶店、3階は旅館として使用されていた建物で、元喫茶店からは目の前の袋川の景色を楽しむことができる物件。

提案内容: 単身高齢世帯が多いエリアで不安を安心に変える仕組みとして、このエリアに住む高齢者の健康を見守る。管理栄養士監修のバランス献立を提供するシェアダイニングと泊まれるベッドルーム(兼ゲストハウス)事業を提案。



ユニットB ユニットマスター: 吉野野智和さん サブユニットマスター: 野口朝生さん

物件: 鳥取市で唯一の映画館のある鳥取市長にはお馴染みのビル。このビルの2階のフロアが対象物件。

提案内容: 鳥取の面白い、楽しいを発信するため、鳥取ならではのローカルフードやアート系、好きな風景など、着ているだけで宣伝できるメディア=Tシャツを販売し、100枚集まれば写真集を作成してという事業を提案。



ユニットC ユニットマスター: 三浦文典さん サブユニットマスター: 橋和博さん

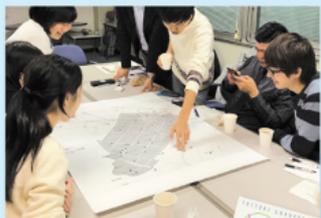
物件: 元旅館の店舗で、閉店後は倉庫として使用していた物件。

提案内容: 高齢化し近所付き合いの減ったエリアにあり、近所で働く人や高齢者、学生など、その人に合ったトレーニングを行える。敷地全体を「トレーニング器具化」するクロスフィット事業を提案。



「とっとり若者地方創生会議」は平成28年鳥取市下町に設置され、平成28年度は30歳以下で地元大生を中心としたメンバーで活動しています。中心市街地における若者活動の口を増加させる方を考案するを目的とし、ミッションとして活動を行うことで、まちの顔や活動の場を知らない大学生、特に新入生に向けて、先輩からのお誘いやサポートを頼る。マップの作成が中心となりました。実際にメンバーが中心市街地を歩いて、お店をヒックアップして、いろいろな呼びかけをメールで発信しています。

とっとり若者地方創生会議



とっとり若者地方創生会議とは
地方創生の中心課題である「若者の定住、やまちにぎわいづくり」について、大学生を中心とした若者が自らの視点で考え、活動する、鳥取市が設置した組織です。

鳥取県ならにはおもしろいスポットを知ってほしい。まちの魅力や魅力を発信してほしい。まちのお店との会話や交流を楽しみたい。といったメンタルの思いが強く、訪ね込まれたところぐる歩地図がはじかれました。大学生自線のまちの魅力を発信したい。鳥取市自線まちの魅力を発信したい。鳥取市自線まちの魅力を発信したい。



◆都市計画研究室 秋丸 美穂 先生
◆環境計画研究室 張 理河 先生

鳥取大学大学院 持続性社会創生科学研究科 工学専攻社会システム土木コース

平成29年度後期に、地域における課題の解決策を当事者としての議論から見出していく新たな授業である、地域マネジメントスタディズで、鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科の学生4名が、鳥取市中心市街地活性化協議会と共同で、中心市街地における活動団体の実態の調査研究と実践に取り組みました。そこで、制作されたのが、「まちなか集まりカラム」という活動団体を紹介するリーフレットです。整理された団体の情報発信が不足していたため、住民にまちの魅力が伝わっていないのではないかと、問題意識から団体の活動内容やまちなかの情報を手入れ

られる媒体等の紹介をすることで人と団体を繋ぐことができるようになりました。他地域の事例調査やデータ分析、現地やオンライン調査等の中で、大学生にとっても参加してみたいと感じられる活動団体の出会いもありました。このリーフレットが、まちなか集まりの場や、まちなかから鳥取に集まること、まじかにけがこめる、鳥取が好きになるきっかけとなり、学生たちの思いがめられた成果品となっています。



「とっとりぐる歩地図」「まちなか集まりカラム」は、鳥取市公立鳥取環境大学、まちなかの各拠点施設等で配布する予定です。マップやリーフレットをご希望の方は、鳥取市中心市街地活性化協議会事務局までおたずねください。
住所：鳥取市弥生町323-1バレットとっとり2F市民交流ホール内 TEL:0857-39-0777 E-mail:info@tottori-machinaka.com

たんけん コラム 第10回

「画材専門店」 坂尾画材センターさん



若者新生を招く季節。今回は画材専門店「たんけん」に智頭街商店街の坂尾画材センターさんをご紹介します。店先は賑わって、色んなお客さんが訪ねて、坂尾画材センターさん目印の看板が、数字で「たんけん」の魅力を伝えています。坂尾画材センターさんは昭和27年創業です。1代目の坂尾三夫さんは元々高校の数学教師で、20年ほど時代の流れを先手先手伝ったあと、画材店に専念されています。お話を聞いて、おもしろいという話も聞かれました。お話を聞いて、おもしろいという話も聞かれました。お話を聞いて、おもしろいという話も聞かれました。



お店では、絵のことで相談を受けてはいるけれど、交流のある鳥取の作家さんは数多くいるとのこと。親身して教えてくださるので、愛着がある。制作がはじまると、立ち上がるまで、坂尾先生が、ほぐして、おもしろいという話も聞かれました。お話を聞いて、おもしろいという話も聞かれました。お話を聞いて、おもしろいという話も聞かれました。



方にもぜひのびのびとみてほしい。お店では、絵のことで相談を受けてはいるけれど、交流のある鳥取の作家さんは数多くいるとのこと。親身して教えてくださるので、愛着がある。制作がはじまると、立ち上がるまで、坂尾先生が、ほぐして、おもしろいという話も聞かれました。お話を聞いて、おもしろいという話も聞かれました。お話を聞いて、おもしろいという話も聞かれました。

平成30年4月~6月

中心市街地イベントスケジュール

※イベント内容等は変更となることがありますので、ご了承ください。

期間	イベント名	会場	主催者
4/7	とっとり歩き愛です	中心市街地一帯 (スタート駅前太平線バード・ハット)	とっとり歩き愛です実行委員会
4/7 ④・8日	第29回ふるさと鳥取桜まつり	きななせ広場、袋川桜土手周辺	ふるさと鳥取桜まつり実行委員会
4/22	♪ フォークレボリューション vol.31	パレットとっとり市民交流ホール	鳥取音楽座 フォークレボリューション実行委員会
4/22⑥-5/27⑥-6/24⑥	いなばのお祭り(毎月第4日曜)	駅前サンロード	新鳥取駅前地区商店街振興組合
4/28④~30日⑥ 5/3④⑤~6日⑥	とっとりえきなかえきまえGWフェスタ	鳥取駅周辺 ※えきなかイベントは4/28④	JR鳥取支店、鳥取大丸、 JR西日本山陰開発
4/29日⑥	第41回花のまつり	本通り・若板街道 歩行者天国	鳥取市花と木のまつり実行委員会
4/29日⑥	川端まちなかウエディング&川端賑わい日	川端通り	川一アーケード管理組合 川端界活性化協議会
4/29日⑥	みんなのマルシェ 商店街めぐり・ウチの博物館	若板街道鳥取銀行鳥取支店 駐車場周辺	若板街道商店街振興組合
4/29日⑥	バード・ハット子ども広場	駅前太平線バード・ハット	新鳥取駅前地区商店街振興組合
4/29日⑥	♪ ハッピーウクレレ倶楽部 鳥取・旭川ウクレレ交流会	パレットとっとり市民交流ホール	ハッピーウクレレ倶楽部
5/3④⑤~5日⑥(予定)	山陰三ツ星マーケット	鳥取大丸5F会場	山陰三ツ星マーケット実行委員会
5/27	いのみちつめて講演会	パレットとっとり市民交流ホール	いのみちつめて
6/23	鳥大書房	パレットとっとり市民交流ホール	鳥取大学 漢語研究会
6/24	♪ ハッピーウクレレ倶楽部 ウクレレ発表会	パレットとっとり市民交流ホール	ハッピーウクレレ倶楽部

まちの縁側スポット「鳥取市移住・交流情報ガーデン」便り



移住は、移住する人と支援する人、そして受け入れる地域の人が入り、三方よし! となります。「移住・交流情報ガーデン」が目指すのは三方をつなぐ「まちの縁側」。ガーデンを利用して移住者さんや地域の人が入交流の催しなどを企画しています。

その一つが「若板街道ピブリオバトル」です。参加者がテーマに沿った本をプレゼンし、多数決で「一番読みたい本」を選ぶという知的ゲーム。このピブリオバトルを主催しているのは関西から移住した若い女性です。移住する前に楽しんでいたピブリオバトルを鳥取のまちでも楽しみたいと始めました。

鳥取市の人口が一人増加したというだけでなく、移住前の暮らしを一緒にもってこられたことで新たな「文化」が生まれたと言えそうです。この5月で20回を数え、今では毎月10代から80代までの本好きさんが参加する鳥取のまちになくならない場となっています。昨年には全国ピブリオバトル普及会からBibliobattle of the Year 2017の特別賞「鳥取を盛り上げる賞」が授与されました。

移住してもらってよかった!というお話の紹介でした。ぜひみなさまもガーデンをご利用ください。

(移住定住コンシェルジュ 高木 幸子)



鳥取市移住・交流情報ガーデン 【鳥取市移住・交流情報ガーデン】で検索!

鳥取市永楽温泉町109 TEL. 0857-30-6631 FAX. 0857-30-6662 WEB. <http://www.tottori-iju-garden.jp>

「わかか」設置の提携店を募集!

中心市街地エリア情報誌「わかか」の設置にご協力いただける店舗等を募集します!年4回の発行時にお店の一角にわかかを置いていただくと、わかか誌面に提携店名をご紹介します。

【わかか設置提携店】(平成30年4月現在) こむ・わかさ、五臓西ビル、鳥取大丸、Y Pub&Hostel TOTTORI、補の館サービス呉服店、鳥取酒材、鳥取市移住・交流情報ガーデン、ギャラリーそら、tottoriカルマ

【応募先&お問い合わせ】鳥取市中心市街地活性化協議会 TEL: 0857-39-0777 Mail: info@tottori-machinaka.com
〒680-0832 鳥取市弥生町323-1パレットとっとり2F市民交流ホール内 鳥取市中心市街地活性化協議会 宛

「わかか」のご感想やまちなかについてのご意見をお寄せください!

わかかをご覧になっての感想やこんなことを取り上げてほしいといったご意見、まちなかについてのアンケートにご協力をお願いします。抽選で10名様まちなかのお店で使える商品券(1,000円分)をプレゼントします!

【応募方法】右のQRコードよりアンケートフォームへアクセスいただき応募ください。▶

【応募締切】平成30年6月30日(土)必着

